

かえるのうた



クリスマスは降誕祭は イエスの誕生祝



Gabrielaiko s.c.q.

クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝う日です。「イエス」とはユダヤの一般的な男子の名で、「キリスト」とは苗字ではなく「救い主」の意味です。

イエスの誕生は1000年以上も前から、ユダヤ民族に預言されていました。いらい民族の解放者、救い主の誕生を民族一丸となって、ひたすら願い祈り、待ち望み続けていました。

時みちて、ユダヤの小さな町ベトレヘムで一人の幼子が生まれました。

イエスの誕生日は12月25日とされていますが、実際には不明です。古代の民俗信仰で、太陽が輝きをましてくる冬至のころ、「太陽が生まれる日」として祝う祭りを教会がとりいれたようです。キリストは「義の太陽・世の光」と称されますから、教義的にも矛盾がなかったのでしょう。

ヨハネ福音書の冒頭に「はじめにみことばがあった。みことばは神とともにあ

った。みことばは神であった。かれ(みことば)に生命があり、生命は人の光であった。」とあります。みことばとはイエス・キリストです。神のことが受肉して人となりました。大きな秘儀です。その実現に協力者がいました。みことばを胎内に受け容れた聖母マリアです。神と人との合体です。

私たちの存在の基底には愛する人とともに在りたい、愛する人との同一化への強い願望があります。神も同じです。神は人を愛するあまり、みことばを人とされたのです。

クリスマスは神に愛されている私たちの新しい誕生、神の永遠の命への誕生でもあります。それこそがまさに救いなのです！！

MERRY CHRISTMAS
And
HAPPY NEW YEAR

誕生の次第は ルカ福音書1章26-38節・2章1-20節に詳しく述べられています。一度ゆっくり聖書を手にとって読んでみましょう。

キリスト降誕から新年を挟んで東方の博士たちが幼子を礼拝にきた1月6日までをクリスマス・シーズンとして祝います。

ほんにかえるプロジェクト 設立趣意書

発起人

わん
汪

なん
楠

私は14年間におよぶ受刑生活を経験してきました。この長く酷薄な時間をなんとか生きてこられたのは、ひとえに家族をはじめ友人知人、縁あって繋がることのできた支援団体の方々のサポートのおかげでした。

しかし、服役中に社会との連携をたもてる人は稀で、受刑者の多くは社会でも獄中でも孤立したまま、刑期を終えて社会へ戻って行きます。孤立から生まれる疎外感は社会の一員であるという意識を希薄にし、心をむしばみ、再び犯罪へと向かいかねません。

受刑者が社会と繋がっている安心感、社会の一員であるという自覚を持ってはじめて、反省も責任ある行動も促すことができるのだと考えます。「反省は一人でできても、更生は一人ではできない」と言われるゆえんです。関わりをもつ方法

は、「外部交通(法務省用語)」と呼ばれる面会と文通しかありません。これを行なうには多大なエネルギーが必要で、精神面でも金銭的にも負担を強いられます。しかし、受刑者の更生支援に、少しでも協力したいという方もいます。その気持ちを集めれば大きな力が生まれ、受刑者の社会復帰をより確かに支えることができます。

有志の方々に具体的にお願ひしたいのは、本の提供と資金援助です。これをもとにネット図書館を開設し、運営します。多くの受刑者には差し入れてくれる家族も友人もほとんどいません。受刑者に廉価な書籍を提供し、更生の手助けをしたいと考えています。

ご家庭で不要となった本を当方にお送りください。ジャンルは問いません。蔵書印や書き込みがあってもかまいません。きちんと処理したうえで、在庫リスト(現在2500冊をリストアップ)を作って受刑者に送り、注文してもらいます。その本は受刑者のもとに責任をもって送り届けます。

大変申し訳ありませんが、当方へ

の送料はご負担ください。近郊で大量の場合はご相談ください。提供された本で再販可能なものは古本屋に売り、その代金は受刑者に本を送る経費に充てられます。

資金援助については、随意のご寄付と会員になってサポートしていただくことです。

2015年9月30日「ほんにかえるプロジェクト」を立ちあげました。事務所は汪が自宅の2室を提供し、机・本棚の他、パソコン2台とデジカメ等の機材も提供しました。

ケベック・カリタス修道女会からはカラーコピー機一台とインクが、同会のシスター井手愛子からは50冊の初版本が提供されました。

渋谷にあるバー「クロスロード」の岩渕照雄さんからは約1400冊の本の提供がありました。肝心の資金はわずか50万円ですが、善は急げと見切り発車しました。どうか皆様のご賛同のもと、書籍と資金のご支援をたまわりますようよろしくお願い申し上げます。

就任挨拶

代表 田中 伸彦

「ほんにかえるプロジェクト」は発起人の汪楠氏が代表になって立ち上げる予定でした。

しかし、前科のある人が団体の代表であるだけで、一部の刑務所は団体そのものとの交流を禁じる場合があります。それでは更生支援活動そのものに支障が出ます。

協議の結果、私が当初の会計と代表を兼任することになりました。軽くお手伝いのつもりで参加した活動の代表を引き受けることになってしまい、本当に戸惑いましたが、これも何かのご縁と考え、引き受けることにしました。

プロジェクトの中核をなすのは、発起人・副代表・代表の3者です。忌憚無く話し合えるのが強みです。精一杯尽力してまいりますので、どうか宜しくお願い致します。





副代表 井手 愛子 s.c.q.

半世紀も前から見続けていた私の夢は、受刑者の方々と交流することでした。

キング牧師の有名な ” I have a dream ” で始まる演説で、「いつかジョージア州の赤土の丘の上で、かつての奴隷の子孫たちと、かつての奴隷所有者の子孫が、同胞として同じテーブルにつくことができるという夢です。」とあつく語りかけました。

私も「ほんにかえるプロジェクト」が、塀の垣根をこえて、関わるすべての人が同じテーブルにつき、出会い、語りあい、集い遊べる場、ホームグラウンドになることを夢見ています。

私の夢は衛星通信によって汪さんに届けられました。

それで、発起人の汪さんから副代表として協力してほしいとの要請

があったとき、ためらうことなく喜んでお引き受けいたしました。

夢が現実になっていく時がきました。始めるならしっかりと始めたいと思います。微力ながら最善をつくすのが、私のモットーでもあります。心を開いて、慈しみの手をのべて、まじわりを大切にしていきたいと思います。「ほんにかえるプロジェクト」が一步一步前進し、成長していきますよう、願い祈ります。皆様のお役にたちたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

祈り 八木重吉

ゆきなれた路の
なつかしくて
耐えられぬように
わたしの祈りのみちを
つくりたい

小さな森のはずれに
お社がありました。
石垣や岩のあいだに
樹木があって、
小さな細い路が続いていました。
歩いているうちに
やすらぎが
にじみ出てきました。
わたしのみち。

Gabrielaiko

ほんにかえる プロジェクト 利用手順



ほんにかえるプロジェクトをご利用の場合、会員になっていただく必要があります。

正会員は会費年額 3000 円。

賛助会員は会費年額 2000 円。

被收容者会員は会費年額 500 円。

(切手での納入は 550 円分)

特別会員は会費年額 10,000 円

1. 本の無料提供を受けたい場合:

ほんにかえるプロジェクト宛に、信書にて氏名、在監先、をお知らせください。当方はこの情報をもとに申し込み用紙及び書籍の在庫リストを郵送します。

受刑者会員をほんにかえるプロジェクトでは「かえるメンバーズ」と呼びますが、「かえるメンバーズ」は以降、リストの番号だけでも本の発送依頼ができます。

ただし、希望者が多数の場合、当方の財政及び処理能力が可能な範囲内の発送となります。ご了承ください。書籍は送料節約のため、軽い

文庫本を優先的に発送します。送料を負担できる方は申し出ると優先的に対応します。なお、書籍の返却はすべて不要です。

2. 本を寄付する場合:

ほんにかえるプロジェクト宛に送料元払いで送ってください。送られた書籍は当方の所有となりますので、返還請求には応じられません。本のジャンルは問いません。マンガなどはむしろ歓迎されます。ムックや写真集、月刊週刊誌はもちろん、お堅い本も人気があります。アダルト雑誌も喜ばれます。ただし、書き込みがあると施設側に不正通信とみなされるので、書き込み等がないものが望ましい。本のしおりは紙製であれば短いひも付きのものでも使用可能です。

寄付本の中にはレシート類や写真等を入れないでください。受刑者からも本を寄付されますが、送料負担の要望が多い。現在の財政状況では負担できません。ご了承ください。

3. ネット検索を依頼したい場合:

ほんにかえるプロジェクト宛にて、信書にて氏名、在監先、をお知らせください。当方はこの情報をもとに申し込み用紙を郵送します。書籍の出版情報の検索等は主にアマゾンサイトをコピペで対応していま

す。 SNS を利用した人探しは一件 500 円としていますが、会員の満足度も低いことから、サービスを停止しています。

4. 本の購入代行を依頼したい場合
値段が変動していますので、当方としてはいくら以内なら買いますという風に指示していただくとやり

やすい。

検索結果はモノクロの場合は一枚 15 円。カラーの場合は 40 円です。今まではほぼ全員が切手で納付しています。そしてほとんどの方は一定の金額分の切手をこちらに送り、預けています。そこからご利用された分だけ差し引き、残額を知らせます。

ほんにかえるプロジェクトを始めて3か月になりました

発起人 汪楠

予想外に堀の内外から賛同の意見をたくさんいただきました。多くの来信に待っていましたが、絶対に続けてくださいとのメッセージがあり、励まされています。

そして最も人気があるのはネット検索サービスです。

検索内容ランキングの**第1位**は作家の作品情報で、好きな作者の作品を全部知りたいようです。

第2位は歌詞ですね。西野カナや浜崎あゆみ、安室奈美恵のアルバムの丸ごとコピーの要望が多い。

第3位は眼鏡フレームのカタログ。

なお、「月間アダルトコミック ベスト 100」はカラーの表紙写真付きのリストがあります。17 ページ、送料込みで 700 円、切手なら 770 円分になります。「アダルト雑誌売上ベスト 100」は 13 枚で、現金なら 620 円、切手なら 682 円分。「アダルト写真集

リスト」15 枚で、現金 620 円、切手 682 円分。

このような収益は全額書籍の無料提供サービスのみに充てています。

さて、活動を考案したものの、本を寄付してくださる人がいらっしゃるかどうかという心配から始まり、本を読みたい受刑者は本当にいるのか、本の送料を確保できるのかといった不安がとても大きかったです。

幸いにも好スタートを切ることができ、この三か月間で書籍は約 5000 冊も集まり、寄付金は十数万円に上り、多くの方々のご賛同をいただきました。

とりわけ日本セラピースト協会の勝田茅生代表のご理解を得て、全国の協会関係者に呼びかけていただいたおかげで書籍だけではなく、寄付金も集まりました。

そして横浜市にあるケベック・カリタス修道女会のシスター井手愛子にも大変お世話になり、プロジェクトのネーミングから会員の募集までご尽力をいただいただけではなく、大型業務用カラーコピー

一機まで無償で提供して頂きました。

お二方をはじめ、多くの方々のご協力に心から感謝を申し上げます。そして匿名で10万円も寄付していただいたXさんにも感謝申し上げます。

さて、ほんにかえるプロジェクトは皆様のおかげでスタートいたしました。受刑者からの依頼も殺到して、この三か月間に100通以上の問い合わせ・登録・依頼がありました。預かった切手類の総額は20000円にも上り、現金も送られてくるようになりました。これに対して、事務処理能力は追いつかず、私どもの責任が問われる事態になっています。

まず金銭の管理面では、プロジェクトの口座を設けました。また、依頼も2000円～3000円程度の少額を想定していましたが、英字雑誌の購入代行一件だけでも30000円の送金がありました。

次は本の管理面です。書籍の在庫は5000冊になりましたが、在庫リストの作成に時間がかかり、1500冊分で止まっています。本の発送は限定され、受刑者に迷惑をかけている状態です。登録料をいただいているにもかかわらず、迅速な対応ができていないというのは大変な問題で、心からお詫びいたします。

これらの問題を解消するためには協力して下さるボランティアが必要です。まずは運営を助けて下さるスタッフが必要です。在宅のままでもかまいません。パソコンでネット検索を手伝って下さる方を特に必要としています。

事務局とのやり取りもメールに限定することも可能で、ボランティア個人の情報及びプライバシーには最大限の配慮をいたします。

よろしく願います。

編集後記

新年の挨拶もさておき、やはり依頼に対しての対応が遅すぎたのは事実で、会員に多大な迷惑をおかけしました。心からお詫びいたします。それにも関わらず、一か月遅れの対応でも励ましの言葉をいただいたり、新書の詐欺ではなかったですねと言って寄付してくる会員がいます。本当にありがたいことです。また来信の多くには個人的の事が書かれており、家族や自分の病状や現状、塀の中の理不尽さを綴られています。それらを読むとこちらも切なくなります。頑張りましょう。のり切ろう。なお来信については実名のままで読めるのはごくわずかの人で、プライバシーの保護に努めております。会員情報の管理に細心の注意を払っております。

かえるのうた創刊号

2016年1月10発行

発行責任者 代表 田中伸彦

発行所 ほんにかえるプロジェクト

事務局 〒134-0015 江戸川区西

瑞江4-22-2 コスモ一之江303

Tel 080-8811-5465

Fax 03-6231-4181

ホームページ <http://honnikaeru.com/>

メール wang.hon2kaeru@gmail.com